

TOSHIBA 東芝埋込ダウンライト取扱説明書

(イグナイター内蔵)

保管用

対 象 器 種	DD-0742(V) DD-0742-1B(K)	DD-1542(V) DD-1542-1B(K)	DD-2542(V) DD-2542-1B(K)
適 合 ラ ン プ	HQI-TS70W/WDL HQI-TS70W/NDL	HQI-TS150W/WDL HQI-TS150W/NDL	HQI-TS250W/WDL HQI-TS250W/NDL
埋 込 径	φ200	φ250	

公共施設

HRF5-70CM HRF5-250CM
HRF5-150CM

* 公共施設用照明器具は下表の通りです。

器 具 形 名	公共施設形名	器 具 形 名	公共施設形名
DD-0742(V)	HRF5-70CM	DD-2542(V)	HRF5-250CM
DD-1542(V)	HRF5-150CM		

このたびは東芝埋込ダウンライト器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ

施工上のご注意

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。



取付

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱・火災の原因となります。

電源線接続

アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合には感電の原因となります。

アース工事

器具の取り付けは、重量の耐える所に、器具の取り付けかたに従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。

重量

この器具は屋内用です。屋外、軒下および湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では、使用しないでください。絶縁不良、感電等の原因となります。

使用環境

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。

改造

器具と造営物との距離は60cm以上離してご使用ください。取り付けが近すぎると、造営物の変質、変色、火災の原因となります。

造営物との距離

器具と照射物との距離は1m以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物の変色、変形、火災の原因となります。

被照射距離

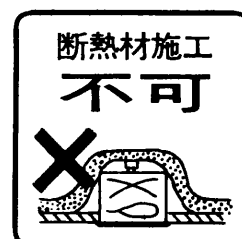
器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従ってください。指定以外の取り付けを行うと器具落下、感電、火災の原因となります。

方向性

この器具は断熱施工不可です。

この器具は、断熱施工不可です。
断熱施工される場合、取扱説明書内の「断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法」に従った特別な施工が必要です。そのまま施工されますと、火災の原因となります。

使用環境



 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり、火災の原因となります。  器具の密着 器具の取り付け部分を除く外郭が、天井内の造営物、ダクトなどの設備に触れないように取り付けてください。 感電、発熱、火災等の原因となります。  取付	ランプの取扱いは丁寧に行ってください。ランプ破損の原因となります。  ランプ取り扱い 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。  温度	安定器は、「イグナイター内蔵器具専用安定器」をご使用ください。 なお、器具(安定器、ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)、使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。 間違って使用しますとランプ、安定器等の短寿命、火災の原因となります。  電源電圧 周波数

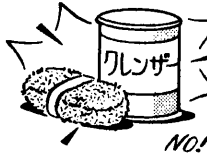
お願い	
安定器2次側配線長は、100m以内としてください。 3ヶ月に1回は、破損、変形などの外観点検を行ってください。	ランプの取扱いは丁寧に行ってください。ランプ破損の原因となります。  ランプ取り扱い

お客様へ 使用上のご注意

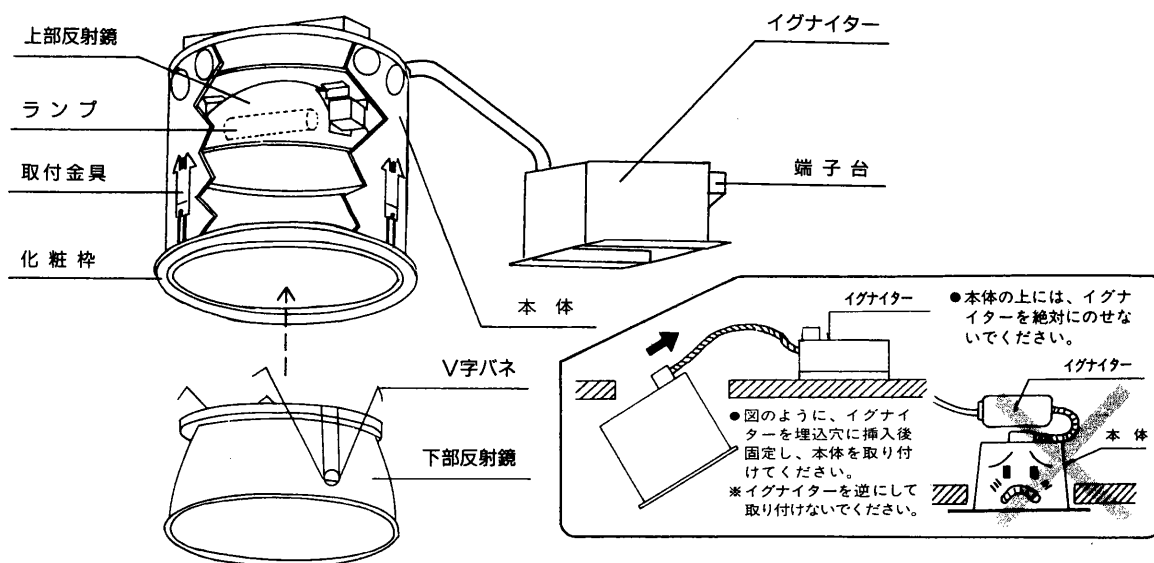
 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。		
不点になったランプは、早めに交換してください。 ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。 電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のため高電圧パルス(2～6KV)の電撃電により、感電の原因となります。  電源	ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。  適合ランプ	ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。  可燃物 器具のスキマや放熱穴に金属物を差し込まないでください。 感電や火災などの原因となります。  金属物の差し込み

 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
点灯および消灯直後(20分)はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。  ランプ高温	器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。  水洗い 器具を洗剤・薬品などでふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。  洗剤・薬品	この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境によって異なりますが、約10年です。 定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。  寿命

お手入れのしかた

器具のお手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。器具が汚れたときは、やわらかい布を石けんに浸し、よくしぼってからふきとってください。  OK!  注意	ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。  NO!  禁止	金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷ついたり、腐食の原因となります。  NO!  禁止
---	---	---

■各部のなまえ



※この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の操作および施工方法

1. イグナイター内蔵器具専用です。

器具にはイグナイターを内蔵していますので、安定器は必ず、「イグナイター内蔵器具専用安定器」をご使用ください。またイグナイターは、必ず横置きにしてください。(図-1)

2. 電源線(安定器二次側)を、端子台に接続してください。

アース線は、アースネジにネジ止めしてください。接続は、(図-2)を参照し、以下の点に注意しながら確実に行ってください。

アースは法により第3種接地工事が必要です。

(1)電源線の被服をストリップゲージに合わせて所定の長さ(14±1mm)ストリップしてください。

(2)電源線を端子台に確実に奥まで差し込んでください。曲がった電線を挿入したり、こじって挿入しないでください。発熱・火災の原因になります。

*電源線を抜くときは、リリースボタンをドライバーで強く押しながら電源線を引き抜いてください。

*電源線は(図-3)のようにはい回してください。

3. 反射鏡を引っ張って本体より外してください。

4. 取付方法は、上記及び(図-4)に従い、本体を天井に固定してください。

5. ランプをソケットに取り付けてください。

6. 反射鏡を本体に取り付けてください。

器具の結線方法

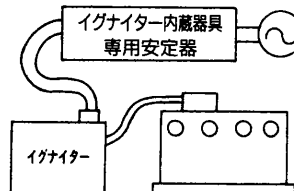
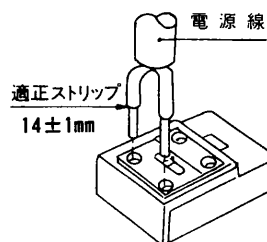


図-1

電線の接続と抜きかた



電線は所定の長さにストリップし端子部に十分押し込んでください。曲った電線や、こじって挿入すると端子と接触が不安定になり、トラブルが起こりやすくなります。

図-2

本体天井取付方法

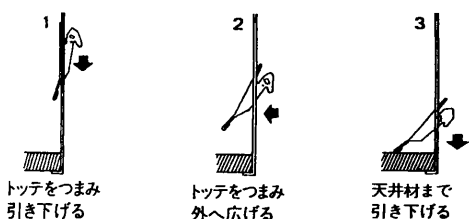
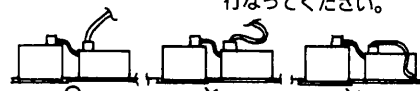


図-4

配線方法

器具への配線はつぎのように行なってください。

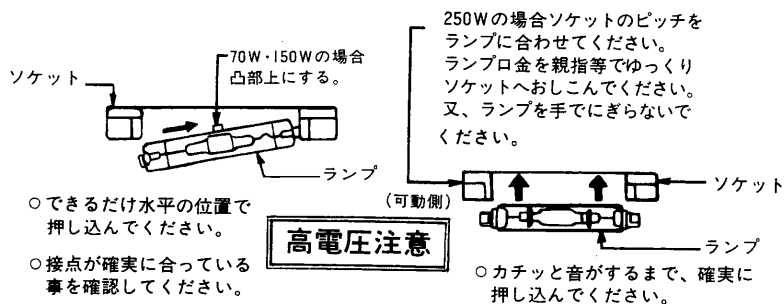


器具本体に電源線を接触させないでください。

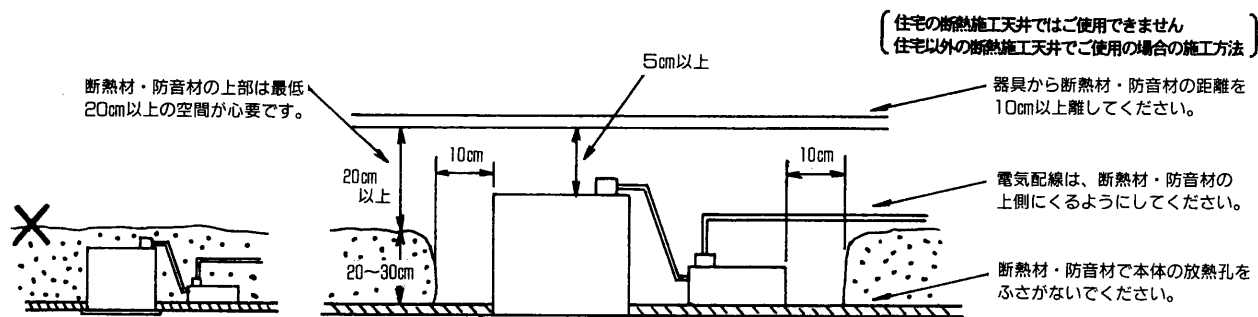
図-3

■取付方法

ランプの取付方法



断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法



■適合ランプ

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに
取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適
合ランプをご使用ください。適合ランプ以
外をご使用の場合には、過熱により器具が
変形、変色したり火災の原因となります。

HQIランプ



保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」 0120-1048-41（フリーダイヤル）
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
「東芝家電ご相談センター」 0120-1048-86（フリーダイヤル）
携帯電話、PHSからのご利用は (03) 3426-1048（有料）
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用いただけません。